



「虫の目～世界はおもしろい」

一雨ごとに新緑の緑の深さが増していく5月も終わり、街中のあちこちでアジサイの花が見られるようになりました。

この一月ほどは、幼稚園のどのクラスでも飼育鉢が置かれ、園庭で見つけた青虫や小さな甲虫、ダンゴムシたちがモソモソと動き回っているのを、何人かの子供たちが飽きずに眺めています。中には大きなアゲハチョウを見事に捕まえて、「大きな飼育鉢ないの～」と職員室にやってくる子もいますし、幼稚園から帰るときに、小さなプリンカップに入れたダンゴムシを自慢げに見せに来る子も毎日のようにいます。園庭の隅にじっと30分近く座り込んでダンゴムシを探している子が何人もいて、そんな日々が幼稚園で続いているのです。

虫が苦手な大人にとっては、「なんであんな気持ち悪いものをさわってるの・・・」「しょうもない事に夢中になって・・・。」と思われるのでしょうか、実は、これは子供にとってもものすごく大切な経験と学びの瞬間であると思っています。

子供がこの世に生まれて、家族という人以外に初めて出会う「命あるもの」、それが「虫」です。ペットのいる家庭もあるでしょうが、ペットを飼うにはそれなりの余裕が必要です。しかし、アリやダンゴムシ、小さな甲虫はどこにもいて、すぐに子供の好奇心をくすぐります。

小さな昆虫がモソモソ動き回り、丸くなったり、長くなったり、形を変えて動き回る。指でつまみあげ、掌でころがし、目線を限りなく虫に近づけて、虫の目や口を一生懸命見ようとします。

「ダンゴムシさーん。」って名前を読んだり、「何してんねん。」と話しかけたり、いつの間にか昆虫と友達になっている子供の姿がそこにあります。

私は思うのですが、昆虫や犬、猫などのペットは人とは違う行動をする、気持ちや意思をもった「命あるもの」であり、そういうものとの出会いを経験することで、子供は自然と「人間という自分を相対化できるようになっていく」と思うのです。

「人間を相対化できる」とは、簡単に言うと、世界にはいろいろな命の形や生き方がある事、そんな生き方が可愛らしかったり、面白かったりすることで、人間以外の存在や世界にも魅力を感じたりすることです。

ファンタジーが自然とわいてくる幼児期には、自分がチョウやバッタ、犬やカメ等の動物をじっと見てみたり、その動きをまねたりすることで、自分がそういう生き物の気持ちになり、人間以外の生き物が周りをどう見ているのか、何にびっくりしたり、どんなものをおいしそうと思ったりするのか、生き物の「目」や「思い」を想像することが出来るようになります。

こういうことが、子供の世界を大きく広げていくきっかけになるのです。こういう自分以外の命あるものに出会う、いじって遊ぶ、飼ってみる、そんなリアリティのある経験が子供の「学習＝ラーニング」を生んでいきます。世の中には自分以外にもたくさんの世界と生き方があり、どれもおもしろく価値あるものだという事を、知らず知らずのうちに「体」と「感性」で学んでいくのです。

これからの21世紀を生きる子供たちには、虫や生き物の名前を知っている事が大事なのではなく、そういう「虫の目」を想像できる感性と創造力が必要です。自然を食い尽くし、破壊し、征服するのではなく、他の生き物との共存する知恵がその中から生まれていきます。

毎日の園庭での小さな生き物との「出会い」と「ときめき」を、これからも保育にしっかりと生かしていきたいと思っています。



行事予定



- 1 (水) 年少組 春の遠足 大泉緑地へ行きます。雨天の場合は、中止となります。
本来予定していた年少組 身体計測は3 (金) に実施します。
- 2 (木) 年長組 保育参観 Aグループ→9:30~10:30 / Bグループ→11:30~12:30
- 7 (火) 年中組 保育参観 Aグループ→9:30~10:30 / Bグループ→11:30~12:30
- 8 (水) 保育料引き落とし日 残高の確認をお願い致します。
参観の詳細につきましては、別紙でお知らせ致します。
- 10 (金) 年少組ビデオ参観 Aグループ→9:30~10:30 / Bグループ→11:30~12:30
- 15 (水) プール開き プール遊びが始まります。ご用意いただく物について別紙配布しております。
- 16 (木) お弁当日 お弁当の持参を忘れないようお願い致します。
- 21 (火) 年長組 バイク給食
- 25 (土) 親子イベント 今年度 第1回目は國田先生による親子体操です。
参加申し込みは別紙お知らせします。(2部制 1部 親子20組 / 2部 親子20組)



お知らせ



○週末の持ち帰る荷物ですが、スモックのみの場合は手提げに入れずにリュックに入れて持ち帰らず場合があります。引き続きスモック・上靴は毎週、エプロンは隔週で持ち帰ります。

☆☆☆NEWS☆☆☆

5月から、給食で使用しております食器を一部変更、新調致しました。これまでおかずとご飯をワンプレートで盛り付けていましたが、それを分けて、ご飯、おかず、汁物(三角食べ)を意識しながら、しっかりと左手で器を持って食べられるように膳の一環として、ご飯(汁物)用の少し深い器とおかず用の浅めの器の2種類を取り入れました。今は主に年中・年長組園児が使用しておりますが、年少組も様子を見ながら順次導入していく予定です。詳細は、近日中にブログでお知らせ致します!!

<園内での蚊や虫等の対応について>

気温も高くなり、蚊や虫が増える時期になってきました。園内でも5月連休明けより、二酸化炭素で蚊を駆除する大型の「モスキートマグネット」を2台稼働させ、各トイレに忌避剤を設置し、出来る限り蚊が寄りこないよう対策をとっております。自然が多い幼稚園ですので、必然的に蚊や虫も発生してしまいますが、今後も引き続き、少しでも軽減出来るよう対策を進めてまいりますので、ご理解くださいますようお願い致します。

<虫さされ等のお薬について>

虫さされに対して、園内でお薬を使用する際は、虫さされで患部がひどく腫れ上がってしまう場合や何らかのアレルギー反応が出る方に限ります。その場合は、医師の診断の元、病院で処方されたお薬のみといたします。投薬の際は、投薬依頼書が必要となりますので、使用される際は担任までご提出ください。その他、虫除けのリングやパッチなどは各自つけていただいても構いませんが、園で遊び道具にしないようご家庭でも指導してください。特にパッチなどは、取れてしまった場合は園で処分しますので、予めご了承ください。